取扱説明書

DAYTONA corp.
R74260①/③

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

RIPMO SEAT （リプモシート） シートウレタン ＜純正シートベース張替用＞	適応車種	商品NO.
	CBR1100XX ブラックバード ('96～'07)<SC35>	74260

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示しております。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠注意

実施	• この商品は純正シートベースおよび表皮への張替施工が必要です。専門ショップでのシート張替えをおすすめいたします。 • 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 • 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。なお、記載されていない取り付け部においてはサービスマニュアルを参考にしてください。 • 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
禁止	• この商品は、記載されている適合車種以外の車輌には使用しないでください。
その他	• 本製品はシートウレタン単品の商品です。シートベースおよび表皮は純正の車体に装着されていたものを使用します。張り替えは専門の業者等にご依頼願います。 • 純正シートベース専用です。(純正シートベースの形状に合わせて制作していますので、それ以外のシートベースには取り付け出来ません。) • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。 • 本製品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

2010/11/12

本商品の特徴

- 劣化したスポンジをしっかりとしたストローク感がある一体成型の高密度スーパーウレタンへ交換して新車以上の乗り心地を実現します。
- 純正シートベース専用のシートウレタン。**※純正シートベースおよびシート表皮への張替施工が必要です**
- シートウレタン形状は純正シートを基本に同等形状。シート高は、あえてローダウンせず純正同等とすることで長距離ツーリングでも疲れにくい乗り心地を確保しました。

※ブレーキング時の前ずれ防止対策として前側部分のみ形状をモデファイしてあります

- 雨に濡れてもシートウレタンに雨水が浸み込みにくいウレタンフィルム表面加工済み。
- クッション性、伸びに対する耐久性と強度、そして対候性に優れるモーターサイクル専用シート表皮を採用。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	スーパーウレタンシート本体		1

取付方法

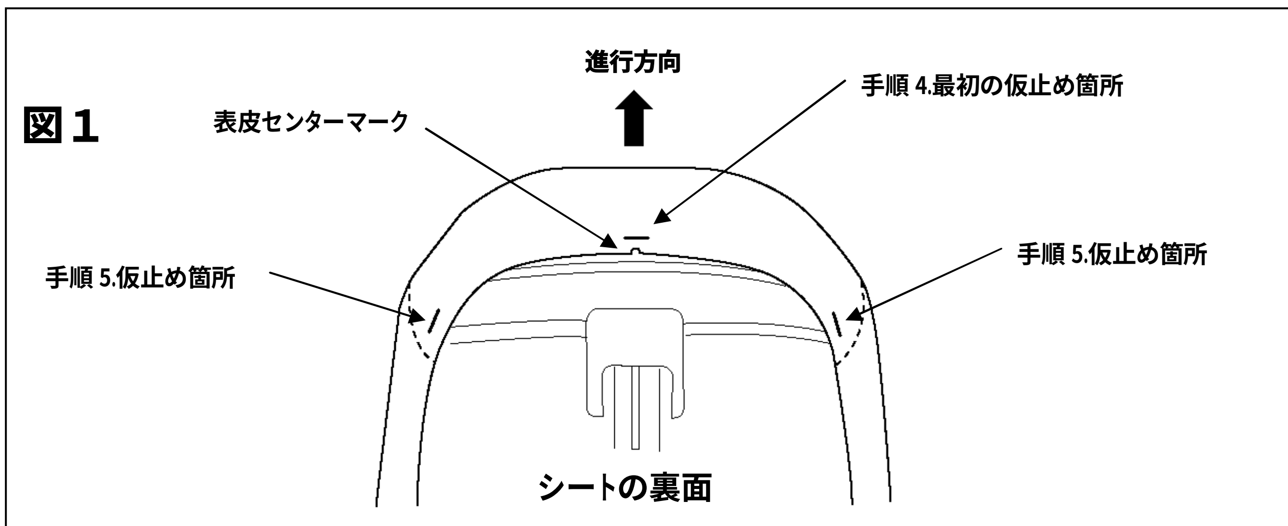
組み付け時のポイント(これはあくまでも参考です。実際の作業は専門の業者にご依頼願います。)

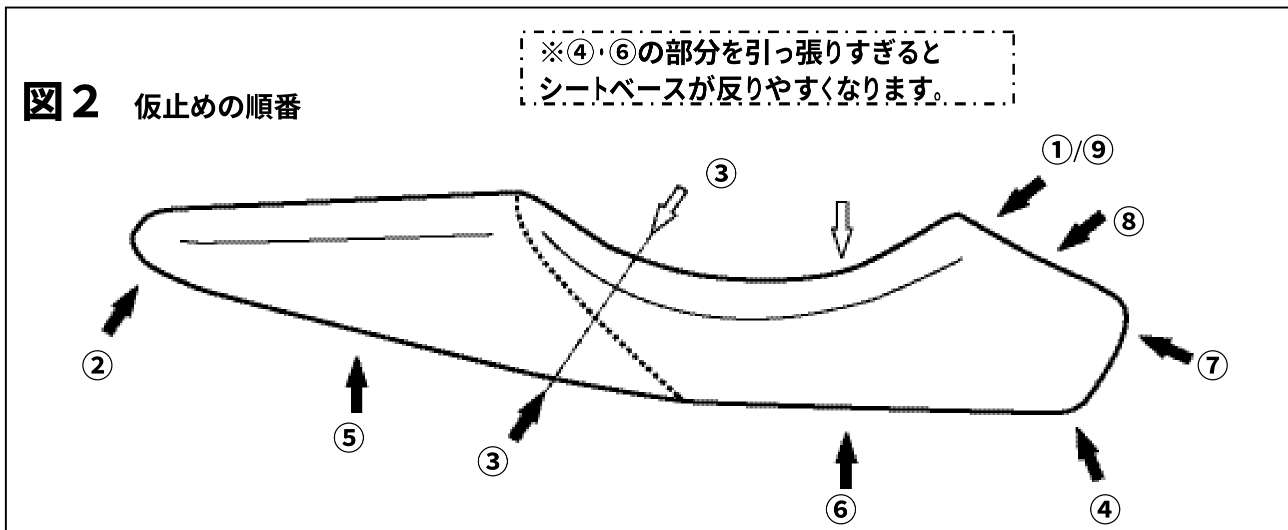
1. 純正シートから表皮とウレタンを外して下さい。(この時、純正シートベースとウレタンをボンドで貼り付けている箇所を確認しておいて下さい。)
2. スーパーウレタンを純正シートベースに載せます。このときスーパーウレタンと純正シートベースをボンドで貼り付けます。目安としては純正シートの貼り付け部分の倍ぐらいの箇所を貼り付けます。(剛性感が上がります。)
3. 表皮を引っ張りやすくする為、ドライヤー等で温めます。(作業中は常にドライヤーで表皮裏側を暖めながら行うとスムーズに行えます。)
4. 表皮の前後を被せ表皮センターマーク(表皮の前と後ろに丸いキリカキがあります。)と純正シートベースのセンターを合わせて前側を最初にエアータッカーで仮止めし、その後に後ろ側を仮止めします。(図1参照)
5. シート表皮の前後で表皮の種類が違うので縫製ラインをシートの起伏に合わせ前後左右バランスを見ながらエアータッカーで仮止めします。
6. 表皮前側サイド部を仮止めします。この時、表皮を暖めながらシートの真ん中あたりから押し伸ばすようにして引っ張ります。(図3参照)
7. 次にウレタン形状で低い所から順番に表皮を引っ張って左右の縫製ライン等のバランスを見ながら仮止めしていきます。この際、表皮の表面に横シワがでないように、表皮を引っ張ります。(図2参照)
8. 仮止めが終わりましたら、一度車体に合わせてみてシートベースが表皮に引っ張られて反っていないか確かめます。(シートベースが反っている場合は、表皮を引っ張りすぎていますので反りに影響がある部分の仮止めを一度外しドライヤーで再度表皮を暖めてから仮止めします。)確認後タッカーを全周均等に打っていきます。表皮が余り取り付けに影響がある場合は、余っている所を切り取って下さい。
9. 表面にしわがない事を確認し終了です。(表皮を引っ張りすぎるとシートベースが反り、車体との隙間が大きくなりますが、引張りが弱いと、表皮にシワが出来たりごわついたりしますので、シートベースが反らないぎりぎりのところまで表皮を引っ張るようにして下さい。)

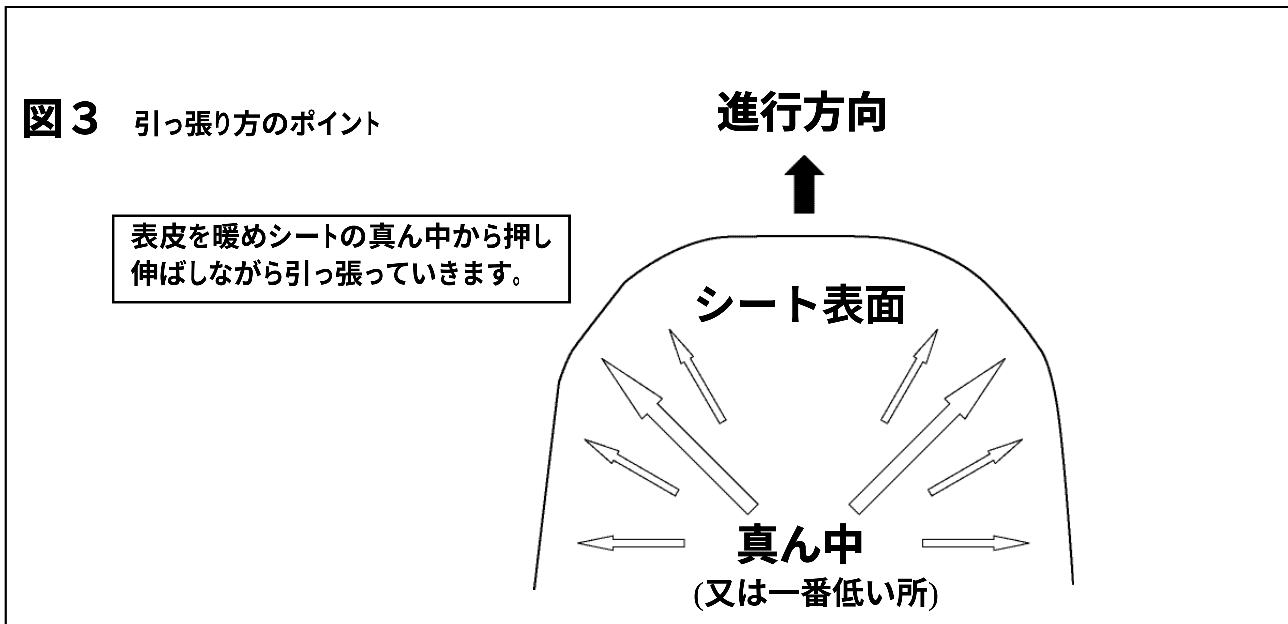
※お近くに表皮張り替えの専門業者がない場合は、下記ショップにてご相談下さい。
浜口ウレタン㈱　〒432-8001　静岡県浜松市西区西山町1961番地　TEL053-485-1331

■浜口ウレタン㈱:参考価格(税込み)　**※純正シートベースと純正表皮の張り替えのみ対応**

地域	張替工賃	運賃＆代引き手数料	合計金額
北海道・北東北	4,500円	3,000円	7,500円
南東北・関東・信越・北陸・中部・関西・中国	4,500円	2,300円	6,800円
四国・九州	4,500円	3,000円	7,500円
沖縄	4,500円	4,500円	9,000円







株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona-mc.jp E-mail: info@daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで